平成２９年１０月３日

ミサイル発射に伴う緊急時の対応について

北海道札幌国際情報高等学校

先月、隣国から発射された弾道ミサイルが日本上空を通過する事態が起こり、これに伴って政府より「全国瞬時警報システム（Ｊアラート)」による情報伝達が発信されました。

本校といたしましては、今後このような事態が起きた場合に、生徒の安全を第一に確保する対策を進めてまいります。

つきましては、ミサイル発射に伴う緊急時の対応について、次のとおり対応していただきたく、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

１　登校前及び登下校途中の場合

Ｊアラートの指示に従うとともに、政府及び自治体からの情報について、テレビ、ラジオ、インターネットなどを通じて情報収集に努め、落ち着いて行動する。

（１）屋内にいる場合

できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。

（２）屋外にいる場合

近くのできるだけ頑丈な建物の中、又は地下に避難する。近くに適当な建物等がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。

（３）ミサイルが日本に落下した場合

続報が伝達されるので、引き続き屋内に避難する。政府及び自治体からの指示に従って、落ち着いて行動する。

（４）ミサイルが日本の上空を通過した場合

引き続き、屋内に避難する必要はないが、十分安全を確保して登下校する。また、不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察、消防や海上保安庁に連絡する。

２　学校等で活動している時間帯の場合

（１）授業及び部活動等を一時中断し、状況の把握と安全確保に努める。

（２）教室のドアや窓は全て閉めて、ドア・壁、窓ガラスから離れる。

（３）グランド等にいる場合は、速やかに校舎内に避難する。

（４）校外で活動している場合は、近くのできるだけ頑丈な建物や地下に避難する。

３　下校する直前の時間帯の場合

（１）生徒の下校（帰宅）を一時中断し、校舎内に待機するとともに、状況の把握と安全確保に努める。

４　休日及び休業日

（１）政府及び自治体からの情報について、テレビ、ラジオ、インターネットなどを通じて情報収集に努め、落ち着いて行動する。

５　その他

（１）徒歩等で登下校している場合は、各自が近くの建物や地下に避難する。

（２）公共交通機関を利用して登下校している場合は、乗務員等の指示に基づく行動を取る。

（３）臨時休業または登校時間の繰り下げ等の措置を講じる場合は、本校公式Ｗｅｂサイトにその旨を掲載いたします。(http://www.sit.ed.jp/)